



ふるさわ よしろう  
古澤 洋将さん

滝沢市出身。筑波大学大学院システム情報工学研究科博士前期課程修了後、CYBERDYNE株式会社でロボットスーツの開発に従事。東日本大震災津波の発生を機に帰郷し、2016年2月に災重工株式会社を設立。

岩手の誇る文化、自然、食材、そして人。だから、私は岩手が好き！  
それぞれの情熱が架け橋となり、岩手の魅力を全国・世界へ届けています。

ナシテ？ イワテ  
ダガラ！ イワテ

## 水上ドローンの技術で 世界の水インフラの 予防保全に挑む

滝沢市から水上ドローンで世界に挑むのは、災重工株式会社代表取締役の古澤洋将さん。東日本大震災津波の発生を機に岩手にUターン。事業を通じて復興に貢献したいと水上ドローンの開発・製造を行う会社を立ち上げました。

「岩手は製造業が盛んな地域。その強みを生かして復興を進めたい」と思い、ロボット技術という自分の得意分野で事業を開始しました」と古澤さん。

橋やダムの点検、水難救助、ゴミ清掃など多用途に活用される同社の水上ドローンは、今や国内シェアトップで6割以上を占めるまでに成長。古澤さんは「岩手は、海や河川、ダムなど多様な水域がそろい、水上ドローンの開発・実証に適しています。水や食もおいしく日常生活を送る上でも良い環境です。なにより地元というのが私にとって最大の魅力です」と話します。

ダムや下水道など水インフラの

災重工株式会社  
滝沢市穴口57-9  
019-618-3408



水上ドローンの開発・運用に使用する大型車両は、災害時の対応や遠隔地での作業における移動式の拠点として役立っています。

インタビュー  
動画を  
サイトで  
公開中

いわてグラフ専用サイト



老朽化が世界的にも課題となる中、注目を集めている水上ドローン市場。海外進出に積極的な古澤さんは、「これまで培ってきた実績を踏まえ、海外市場の開拓を進めるとともに、用途に応じた多彩なモデルをそろえて、お客様のニーズに応えられるよう努力していきたいです。水上ドローンの製造を通じて、岩手の雇用創出にも貢献したいと考えています」と語ります。いわての技術で世界に挑みます。



2019 Tech in Asia Conference (インドネシア)

## アンケートに答えてプレゼントをもらおう！

1. 記事は分かりやすかったですか？(番号で回答)

- 1 非常に分かりやすい 2 分かりやすい 3 普通 4 分かりにくい 5 非常に分かりにくい

※4または5の方は、どのような点が分かりにくかったかお書きください。

2. 今回の企画で興味を持ったものは何ですか？

3. 県政で興味があるものは何ですか？(番号で回答)

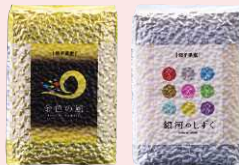
- 1 産業 2 医療・福祉 3 防災 4 教育・文化 5 環境  
6 社会資本整備 7 その他(関心のあるものをお書きください)

4. 本誌へのご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

A

令和7年産  
岩手県産キューブ米2種  
「金色の風」、「銀河のしずく」各450g

◎株式会社純情米いわて  
019-638-0120



「金色の風」、「銀河のしずく」の2種。食べ比べにちょうどいい450g(約3合)です。

B

金のヨーグルト  
140ml×3個

◎おさんぽジャージー  
中屋敷ファーム  
0195-36-1348



ジャージー牛乳100%使用のプレーンヨーグルト。P9「いわて黄金のマリアージュ」のレシピをお試しください。

## アンケートにお答えいただいた皆さまの中から抽選で合計8名様にプレゼント！

住所・氏名・年齢・職業・電話番号・ご希望の商品のアルファベット記号(A・Bいずれか)をお書きの上、ハガキ、FAX、電子メール、または右の二次元コードを読み込んで、応募フォームからご応募ください。■送り先／◎ハガキ：〒020-8570(住所不要)岩手県広聴広報課「いわてグラフ12月号・読者アンケート」係 ◎FAX：019-651-4865 ◎電子メール：kouhou@pref.iwate.jp ■応募締切／2026年1月9日(金)必着 ■当選発表／商品の発送(2月上旬頃)をもって代えさせていただきます。

※ご記入いただいた個人情報やアンケートの内容につきましては、厳正な管理のもとで取り扱い、アンケート集計、プレゼントの発送にのみ利用させていただきます。

